

# 地域振興県土警察常任委員会資料

(平成30年9月19日)

- 1 第2回鳥取県・鳥取市政策連携懇談会の開催について  
【地域振興課】・・・ 1ページ
- 2 鳥取県版図柄入りナンバープレートの交付開始について  
【地域振興課】・・・ 2ページ
- 3 公共交通利用促進キャンペーンの実施について  
【交通政策課】・・・ 3ページ
- 4 ワールドマスターズゲームズ2021関西 大会1000日前カウントダウンボード除幕式及び  
決起大会の実施結果について  
【スポーツ課】・・・ 4ページ
- 5 東京2020オリンピック・パラリンピック フラッグツアーについて  
【スポーツ課】・・・ 5ページ
- 6 東京2020オリンピック聖火リレー鳥取県実行委員会設立総会の開催結果について  
【スポーツ課】・・・ 7ページ
- 7 第18回アジア競技大会 本県関係日本代表選手について  
【スポーツ課】・・・ 8ページ
- 8 第73回国民体育大会「福井しあわせ元気国体」、第18回全国障害者スポーツ大会「福井しあわ  
せ元気大会」の概要及び福井しあわせ元気国体会期前競技の結果について  
【スポーツ課】・・・ 別 冊

地 域 振 興 部



## 第2回鳥取県・鳥取市政策連携懇談会の開催について

平成30年9月19日  
地域振興課

鳥取市長と鳥取県知事をはじめとする県・市の関係幹部職員が一堂に会して政策課題や対応方針等について共通理解を図り、連携して課題解決に取り組むため、次のとおり意見交換会を開催しました。今後も継続して、実務レベルでの協議や取組を進めていくこととしています。

### 1 開催概要

- (1) 日時 平成30年8月31日(金) 午後1時～2時
- (2) 場所 県庁特別会議室
- (3) 出席者  
(鳥取市) 鳥取市長、副市長、教育長、総務部長、企画推進部長ほか関係部長  
(鳥取県) 知事、副知事、教育長、元気づくり総本部長、総務部長、地域振興部長ほか関係部局長

### (4) 議事内容

#### ①鳥取西道路周辺の地域活性化

○来年夏の鳥取西道路開通を見据え、県市で構成する「地域活性化協議会(仮称)」を立ち上げ、周辺地域の観光・地域活性化に一体となって取り組むことを確認した。

#### <主な内容>

##### ◇地域活性化協議会(仮称)の設置

- ・鳥取西道路開通を契機とした周辺地域の観光振興・地域振興の取組を県市が一体となって実施するため、副市長(会長)と県統轄監(副会長)をトップとした県と市の関係部局で構成する組織を立ち上げ、協議・情報共有する。
- ・まずは、鳥取西道路開通に当たり、ストロー化現象対策と周辺地域の資源・拠点施設を活かした観光振興に重点を置き、一体的に展開する開通キャンペーンを計画、予算化を検討協議する。

##### ◇鳥取砂丘ビジターセンター

- ・10/26のオープンに向けて体制整備が進んでいる。オープンイベントなども計画し、さらなる魅力発信に取り組む。

##### ◇鳥取砂丘コナン空港の空の駅・ツインポート

- ・県と市で連携して体制を整備し、賑わいの拠点化を目指す。9月末に空港フェスタ、10月末には砂丘ビジターセンターと連携イベントを実施する。

##### ◇青谷上寺地遺跡

- ・遺跡整備のランドデザインの詳細、基本設計を詰める作業中。来年度以降、工区を区切って工事を進め、できたところから公開する形で進める。また、青谷で発掘された人骨を国立科学博物館等とともに分析し、青谷人再現プロジェクトに取り組む。

#### ②鳥取駅周辺の整備

○鳥取市が設置しているプロジェクトチームで検討している鳥取駅周辺整備の現状と今後検討すべき課題について、鳥取市から説明があった。今後、西道路開通、市役所移転も視野に入れた具体的な協議を行っていくこととした。

### 2 主な発言の内容

#### [知事]

- 非常に面白い提案もあり、市の皆さんにもいろいろなアイデアを県と協議していただいているというのがわかった。是非、地域活性化協議会を立ち上げていただきたい。鳥取西道路の開通を契機として、因幡を盛り上げるというプロジェクトを始めてはどうか。
- 鳥取市と鳥取県で協調しながら市民・県民のため、さらには圏域全体を考えて、私たちが責任ある立場でなすべきことができればと思う。道路が開通、鳥取の中心市街地も市役所移転で変わってくる。このようなターニングポイントで私たちが実績を作っていかなければならない。

#### [市長]

- 今年度、連携中枢都市圏で近隣自治体と一緒に、また、DMO麒麟のまち観光局も立ち上がり、観光振興・誘客等に取り組んで行こうと緒についたところ。うまくいけば夏よりも早く供用開始となるということも念頭に置きながら、早い段階で仕掛けをしていくことが今必要ではないか。これを好機として捉え、市だけでなく県だけでなく圏域で一緒になって魅力を発信していかなければならない。
- 鳥取駅周辺の再生、賑わいの創出に今まで以上に取り組んでいかななくてはならないと思っている。

## 鳥取県版図柄入りナンバープレートの交付開始について

平成30年9月19日  
地域振興課

鳥取県版図柄入りナンバープレートは、鳥取県の地域資源を活用したイメージアップや地域の一体感の醸成のため導入を決定し、公募によるデザイン募集、県民アンケート等を行い、県独自の図柄を決定しました。そのナンバープレートが10月1日より交付されることになり、事前申込受付が開始されました。

- 1 交付開始日 平成30年10月1日（月）
- 2 事前申込受付開始日 平成30年9月10日（月）
- 3 鳥取県版の図柄入りナンバープレートデザイン  
フルカラー版（寄付あり） モノトーン版（寄付なし）



#### 4 交付料金

普通車	中型ナンバー (自家用車、タクシー)	8,500円
	大型ナンバー (バス、トラック)	14,000円
軽自動車	自家用車	9,180円

※フルカラー版は上記料金に1000円以上100円単位の寄附金を加算します。

#### 5 申込方法

- ・専用ウェブサイト、もしくは、ディーラー・整備工場への依頼による申し込みとなります。
- ・手続き全般で不明な点が生じた場合の問い合わせ先
  - 普通車⇒鳥取運輸支局（電話 050-5540-2070 つながったら「036」）
  - 軽自動車⇒軽自動車検査協会鳥取事務所（電話 050-3816-3082）

<図柄ナンバー申込サービス>

<http://www.graphic-number.jp>



#### 6 交付開始に向けた広報活動の実施

- ・日本自動車販売協会連合会鳥取県支部を通じて、県内自動車販売店(約100社)に、図柄ナンバーの見本プレートとポスター、チラシなどを配布し、店内での掲示によるPRを依頼しました。
- ・県公用車（鳥取療育園、中部療育園、総合療育センターの通園バス等）に図柄入りナンバープレート（フルカラー版）の導入を予定しており、市町村にも所管公用車への積極的な導入を依頼しました。
- ・県ホームページのほか、新聞広告（9/15）、県政広報テレビ（10/27）など、メディアを利用した情報発信を実施します。

#### 【参考】

- ・地方版図柄入りナンバープレートは、国土交通省が地域振興、観光振興の観点から導入を決定。全国で41地域が導入を決定し、10月1日から交付開始します。
- ・寄附金は、(公財)日本デザインナンバー財団が管理し、導入地域における、交通改善、観光振興などに資する取組に活用されます。
- ・自動車の区分明確化のため、事業用登録自動車の図柄入りナンバープレートには「緑色」、軽自動車のナンバープレートには「黄色」の縁取りを施します。

# 公共交通利用促進キャンペーンの実施について

平成30年9月19日  
交通政策課

公共交通の利用者が年々減少傾向にある中、公共交通を維持確保していくためには、みんなで乗って守り未来へつないでいくことが重要であることから、交通事業者や行政等で「みんなが乗りたくなる公共交通利用促進協議会」を6月に設置し、9月を公共交通利用促進強化月間と定め、現在、公共交通利用促進キャンペーン等を実施しています。

## 1 「みんなが乗りたくなる公共交通利用促進協議会」の設置

公共交通の利用促進に向けた取組を連携して行うことを目的に国・県・市町村・交通事業者・交通関係団体等が「みんなが乗りたくなる公共交通利用促進協議会（会長：県地域振興部長）」を6月に設置した。

構成メンバー：県交通政策課、市町村公共交通担当課、鳥取運輸支局、日ノ丸自動車、日本交通、JR西日本米子支社、若桜鉄道、智頭急行、県バス協会、県ハイヤータクシー協会、鳥取県交通運輸産業労働組合協議会

## 2 キャンペーン名称

「乗って！守って！公共交通利用促進キャンペーン」  
～公共交通の維持確保、みんなで乗って守って未来へつなく～

## 3 キャンペーン実施時期

平成30年9月の一カ月間を公共交通利用促進強化月間とし、9月20日（木）～30日（日）（バスの日・秋の全国交通安全運動期間）を集中的にPRする時期とする。

## 4 主な取組

### (1) 公共交通PRイベント

公共交通利用促進のぼり掲出やパネル設置、交通トリピー（着ぐるみ）によるPR、チラシ・ノベルティ配布等を実施する。

【中部】9/20（木）午前7時15分～8時30分 倉吉駅周辺  
【東部】9/20（木）午後4時～5時 イオンモール鳥取北  
【西部】9/29（土）午後3時～4時 イオンモール日吉津



【ポスター】

### (2) 公共交通利用促進PRポスター・のぼり掲出、チラシ配架

各市町村、主要駅（鳥取駅、倉吉駅、米子駅等）、バスターミナル（鳥取、倉吉、米子）、集客施設、商業施設、観光施設等での利用促進PRチラシ配架・のぼり旗掲出、地域イベント等におけるPR活動を展開する。



【のぼり掲出（若桜街道）】

【マナーアップキャンペーン（9/12）】



### (3) 県政だより特集、市報等によるPR広報

県政だよりや各協議会構成員の広報紙、ホームページや市町村ケーブルテレビ等の既存の広報媒体等によるキャンペーン広報を実施する。

### (4) 公共交通乗り方教室の開催（県内3カ所）

県内で開催されるイベントにあわせ、公共交通の利用方法等の説明、バスやUDタクシーへの体験乗車などの公共交通乗り方教室を開催する。

【西部】9/30（日）とりeco環境フェスタ（主催：鳥取県）  
場所：米子コンベンションセンター  
【中部】10/21（日）鳥取中部福興祭（主催：鳥取中部福興祭実行委員会）  
場所：緑の彫刻プロムナード公園・倉吉線鉄道記念館周辺  
【東部】10/28（日）智頭町はたらくのりもの展（主催：智頭町）  
場所：智頭町役場駐車場周辺



【昨年の様子（智頭町）】

# ワールドマスターズゲームズ 2021 関西 大会 1000 日前カウントダウンボード除幕式 及び決起大会の実施結果について

平成30年9月19日  
スポーツ課

2021年5月に鳥取県を含む関西一円で開催される世界最大級の生涯スポーツの祭典「ワールドマスターズゲームズ(WMG)2021関西」の大会1000日前に際し、県内開催競技の開催市町・競技団体等が集まって、カウントダウンボード(デジタルサイネージ)除幕式を実施し、大会をPRしました。

また、WMG2021関西組織委員会が大阪で開催した決起大会へ知事をはじめ県内関係者が参加し、本県発祥のスポーツであるグラウンド・ゴルフ等をPRしました。

## 1 カウントダウンボード除幕式

(1) 日時 8月18日(土) 11:45~12:00

(2) 会場 JR鳥取駅構内

(3) 出席者

- ・鳥取県 平井知事
- ・開催市町 倉吉市:石田市長、湯梨浜町:宮脇町長、米子市:伊澤副市長、鳥取市:尾室教育長
- ・競技団体等 県体育協会:中永会長、県アーチェリー協会:杉原会長、県グラウンド・ゴルフ協会:山本会長、県自転車競技連盟:伊藤副会長、県柔道連盟:前田副会長
- ・JR西日本 鳥取駅:横川駅長



(4) 主な内容

- ・知事あいさつ
- ・カウントダウンボード除幕
- ・出席者スポーツ1000言メッセージ発表  
(メッセージボードを持って意気込み等をコメント)

(5) その他

- ・カウントダウンボードは、関西国際空港+開催地の12府県政令市に設置。
- ・鳥取県内では、JR鳥取駅を皮切りに、今後、県内各地を巡回展示する予定。



## 2 決起大会

(1) 日時 8月24日(金) 15:00~16:45

(2) 場所 ヒルトン大阪 5階「桜の間」

(3) 出席者

- ・組織委員会 会長 井戸 関西広域連合長(兵庫県知事)、松本 関西経済連合会会長  
副会長 仁坂 和歌山県知事、平井 鳥取県知事、門川 京都市長、西川 福井県知事  
応援大使 武井 壮(タレント)など
- ・その他、関係団体や協賛企業など約500名が参加。
- ・鳥取県関係者では、湯梨浜町の宮脇町長(県町村会副会長)、智頭急行の城平社長等が出席。

(4) 主な内容

- ・大会開催に向けた準備状況発表等
- ・大会アンバサダー発表(柔道オリンピックの野村忠宏さん(柔道史上初の五輪三連覇)など23名が就任)
- ・スポーツ1000言メッセージ発表(府県市首長等が登壇し、メッセージボードを持ってコメント)

## 《参考: WMG2021 関西の大会概要》

- ・開催期間 2021年5月14日(金)~30日(日)(17日間)
- ・開催場所 鳥取県等を含む関西一円 ※アジアで初開催
- ・開催競技 35競技59種目  
※8/24決起大会での福井県(ライフセービング)追加を反映
- ・参加目標 5万人(国内3万人、国外2万人) ※過去最大規模
- ・県内開催競技

〔アーチェリー[インドア、ターゲット](鳥取市)、自転車[トラック、ロード](倉吉市)、柔道(米子市)、グラウンド・ゴルフ(湯梨浜町) 以上、4競技6種目、参加目標計約3,200人〕



# 東京 2020 オリンピック・パラリンピック フラッグツアーについて

平成30年9月19日  
ス ポ ー ツ 課

東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた期待感創出や日本全国での機運醸成のため、オリンピックフラッグ・パラリンピックフラッグがフラッグツアーアンバサダーとともに全国を巡回中です。

この東京 2020 オリンピック・パラリンピックフラッグツアーの鳥取県到着日において、フラッグ歓迎イベントを開催したほか、8/25(土)～9/21(金)の間、県内全市町村をフラッグが巡回しています。

## 1 フラッグ歓迎イベント

日時：8月24日(金) 11:30～正午

会場：コカコーラボトラーズジャパンスポーツパーク布勢総合運動公園 陸上競技場

フラッグツアーアンバサダー：

森下 広一(もりした こういち)氏

(オリンピック・陸上競技/バルセロナ1992大会 銀メダル/八頭町出身)

廣道 純(ひろみち じゅん)氏

(パラリンピアン・陸上競技/シドニー2000大会 銀メダル、アテネ2004大会 銅メダル、

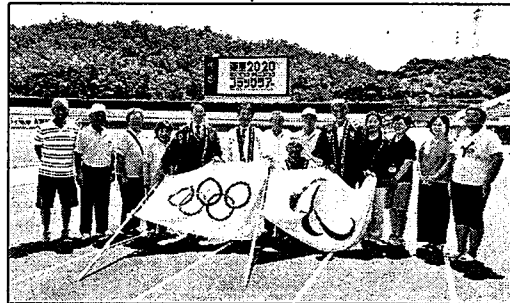
北京2008大会、ロンドン2012大会出場)

内容：①オリンピックフラッグ・パラリンピックフラッグ引継ぎ

②挨拶(フラッグツアーアンバサダー、知事)

③フォトセッション

主催：東京都、東京2020組織委員会、JOC、JPC 協力：鳥取県



## 2 フラッグ巡回展示について

鳥取県での「東京2020オリンピック・パラリンピックフラッグツアー」は、8/25(土)～9/21(金)の間で、期間中、別紙のとおり県内全市町村を巡回中である。

## 3 学校訪問行事

オリンピック・パラリンピアンが教師役となり、自身の経験を通してオリンピック・パラリンピックの価値を伝え、スポーツを行うきっかけとしてもらうために実施した。鳥取県では県立鳥取盲学校で開催した。

日時：9月10日(月) 9:40～12:15

訪問先：県立鳥取盲学校

派遣者：河合 純一氏(パラリンピアン・競泳)

(バルセロナ1992大会、アトランタ1996大会、シドニー2000大会、2004アテネ大会、北京2008大会、ロンドン2012大会出場/計21個のメダルを獲得)

伊藤 華英氏(オリンピック・競泳)(北京2008大会、ロンドン2012大会出場)

内容：①フラッグセレモニー・トークセッション

②フロアバレーボール交流

※水泳交流は雨天のため中止。

主催：東京2020組織委員会 協力：鳥取県



(別紙)

東京2020オリンピック・パラリンピック フラッグツアー フラッグ展示 <鳥取県>

	展示場所	展示日時
1	【鳥取市】鳥取県立布勢総合運動公園 鳥取県民体育館 ロビー (コカ・コーラボトラーズジャパンスポーツパーク)	8月25日(土) 8月26日(日) 9:00~21:00
2	【八頭町】ぶらっとびあ・やず(JR郡家駅構内)	8月27日(月) 9:00~18:00
3	【若桜町】若桜町立若桜学園 さくらホール前	8月28日(火) 8:00~17:30
4	【智頭町】智頭町総合センター1階 ロビー	8月29日(水) 9:00~15:30
5	【鳥取市】鳥取市役所 駅南庁舎1階 ロビー	8月30日(木) 9:00~16:00
6	【岩美町】岩美町役場1階 町民ホール	8月31日(金) 9:00~17:00
7	【倉吉市】鳥取県立倉吉未来中心 アトリウム	9月1日(土) 9月2日(日) 10:00~22:00 9:00~17:00
8	【倉吉市】倉吉市役所 本庁舎2階 市民課 ロビー	9月3日(月) 9:00~17:00
9	【三朝町】三朝町役場1階 ロビー	9月4日(火) 9:00~17:00
10	【湯梨浜町】湯梨浜町役場 羽合庁舎1階 ロビー	9月5日(水) 9:00~15:30
11	【北栄町】北栄町役場 大栄庁舎1階 ロビー	9月6日(木) 9:00~16:00
12	【琴浦町】琴浦町役場 本庁舎1階 ロビー	9月7日(金) 8:30~15:30
13	【倉吉市】鳥取県立倉吉体育文化会館1階 ロビー	9月8日(土) 10:00~17:00
14	【鳥取市】鳥取県立布勢総合運動公園 陸上競技場 (コカ・コーラボトラーズジャパンスポーツパーク)	9月9日(日) 8:00~17:00
15	【大山町】大山町役場 本庁舎 入口	9月11日(火) 9:00~17:00
16	【日南町】日南町役場1階 ロビー	9月12日(水) 8:30~17:00
17	【江府町】江府町防災・情報センター1階 ロビー	9月13日(木) 8:30~17:00
18	【日野町】日野町役場1階 ロビー	9月14日(金) 8:30~17:15
19	【米子市】米子コンベンションセンター BIG SHIP1階 ロビー	9月15日(土) 9月16日(日) 10:00~16:00
20	【境港市】夢みなとタワー1階 ロビー	9月17日(月) 9:00~18:00
21	【日吉津村】ヴィレスティえび1階 出合いストリート	9月18日(火) 9:00~16:00
22	【南部町】南部町役場 法勝寺庁舎1階 ロビー	9月19日(水) 9:00~17:00
23	【伯耆町】伯耆町役場 溝口分庁舎1階 ロビー	9月20日(木) 9:00~17:00
24	【米子市】米子市役所1階 ロビー	9月21日(金) 9:00~17:00



# 東京 2020 オリンピック聖火リレー鳥取県実行委員会設立総会の開催結果について

平成30年9月19日  
ス ポ ー ツ 課

東京オリンピック競技大会の聖火リレーについて、公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会と協力して、鳥取県内でのオリンピック聖火リレーを実施するために必要な準備及び実施運営を行う「東京 2020 オリンピック聖火リレー鳥取県実行委員会」の設立総会を開催しました。

- 1 日時 9月11日(火) 午前11時～11時45分
- 2 場所 県庁特別会議室(県庁議会棟3階)
- 3 出席者 鳥取県(平井知事)、鳥取県教育委員会(山本教育長)、鳥取県警察本部(佐野本部長)、  
(委員) 鳥取県市長会(深澤会長)、鳥取県町村会(森安会長)、公益財団法人鳥取県体育協会  
(中永会長)、一般社団法人鳥取県障がい者スポーツ協会(福留会長)、公益社団法人  
鳥取県観光連盟(中島会長)
- 4 内容
  - (1) 規約、今年度事業計画・予算案承認
    - ・今年中に実行委員会としてルート案をまとめ、組織委員会に報告するほか、ランナー選考や、沿道警備計画策定等の準備を行う。
    - ・実行委員会に「聖火リレールート設置部会」、「聖火ランナー選考部会」、「機運醸成部会」の部会を設け、具体的な検討を行う。
  - (2) 鳥取県聖火リレーの実施方針案の承認
    - ・組織委員会発表のルート選定の基本的な考え方に加え、鳥取県としての方針(「県内のできるだけ多くの地域を回るができるルート」、「地域における大会気運の高まり(キャンプ誘致の取組や地元の協力体制等)」)などを加え、具体のルート案は、聖火リレールート設置部会で検討する。
- 5 今後のスケジュール
  - ・12月までに実行委員会部会においてルート案を検討し、12月中に県内ルート案を組織委員会に報告する。国際オリンピック委員会(IOC)の承認後、聖火リレールートが公表される予定(来年夏頃)である。
  - ・ルート公表後、聖火ランナーの公募が開始される。
  - ・実行委員会においては、ルート案選定と並行して、ランナー選考の準備、沿道警備計画の策定等も検討を行い、聖火リレー実施の準備を進めていく。

## 《参考：東京 2020 オリンピック聖火リレーの概要》

- (1) 名称 東京 2020 オリンピック聖火リレー
- (2) 主催 (公財)東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会
- (3) 共催 各都道府県実行委員会
- (4) コンセプト「希望の道を、つなごう。 Hope Lights Our Way」  
支えあい、認めあい、高めあう心でつなぐ聖火の光が、新しい時代の日の出となり、人々に希望の道を照らし出す。
- (5) 総日数 114日間に移動日(7日)を加えた日数⇒121日
- (6) 鳥取県実施日 2020年5月22日～23日
- (7) 聖火リレーの全体イメージ(4つのポイント)
  - ①日本全国を盛り上げるリレー ②地域の特色を活かしたリレー
  - ③誰もが参加できるリレー ④持続可能/安全・確実なリレー
- (8) 東京 2020 オリンピック聖火リレーのルート選定の基本的な考え方(組織委員会)
  - ①日本全国を回り、できるだけ多くの人々が見に行くことができるルート
  - ②安全かつ確実に聖火リレーが実施できる場所
  - ③地域が国内外に誇る場所や地域の新たな一面を気づかせる場所
  - ④聖火が通ることによって人々に新たな希望をもたらすことができる場所
- (9) オリンピック聖火リレー実施に係る各都道府県が担う主な役割  
実行委員会設立・運営、ルート選定、自治体枠ランナー公募・選考、交通整理・沿道整理、セレブレーション会場の確保・会場整理・観客誘導 等

# 第18回アジア競技大会 本県関係日本代表選手について

平成30年9月19日  
ス ポ ー ツ 課

インドネシアで開催された第18回アジア競技大会での鳥取県関係者の成績について報告します。

## 【大会概要】

大会名：第18回アジア競技大会 ジャカルタ・パレンバン  
 大会期間：8月18日（土）～9月2日（日）  
 開催地：インドネシア ジャカルタ・パレンバン  
 競技：40競技462種目  
 本県関係参加選手：6名 ※参加選手6名全員が入賞（金メダル1、銅メダル1）

### 1 本県関係選手

競技名	選手名（年齢）	出身地	出身校	所属
ラグビーフットボール	小笹 知美 (26)	米子市	米子高・吉備国際大	北海道ハーフリアンズデイツ
アーチェリー	川中 香緒里 (27)	琴浦町	米子南高・近畿大	ミキハウス
ボート	高島 美晴 (20)	米子市	米子東高	明治大学3年
水泳（飛込）	三上 紗也可 (17)	米子市	米子南高	米子南高3年
セーリング	瀬川 和正 (29)	島根県	龍谷大学	米子産業体育館
ハンドボール	高智 海吏 (23)	米子市	境高・大阪体育大	トヨタ車体

### 2 各選手の大会成績

選手名	競技名	成績
小笹 知美（金メダル）	ラグビーフットボール	決勝 日本 7 対 5 中国 ⇒ 金メダル
川中 香緒里（銅メダル）	アーチェリー	リカーブ女子団体戦 3位決定戦 日本 6 対 2 中国 ⇒ 銅メダル
高島 美晴	ボート	女子軽量級ダブルスカル ⇒ 4位入賞
三上 紗也可	水泳（飛込）	シンクロ 3m 飛板飛込 ⇒ 5位入賞 3m 飛板飛込 ⇒ 4位入賞
瀬川 和正	セーリング	男子レーザー級 ⇒ 4位入賞
高智 海吏	ハンドボール	3位決定戦 韓国 24 対 23 日本 ⇒ 4位入賞

※鳥取県スポーツ顕彰（アジア大会3位以内対象）を小笹選手と川中選手へ授与します。（日程調整中）

### 3 本県出身日本代表監督・コーチ

競技名	役職	氏名	所属
スポーツクライミング	監督	安井 博志	日本山岳・スポーツクライミング協会
フェンシング	監督	西垣 仁志	日本フェンシング協会
サッカー女子	コーチ	大部 由美	境港市教育委員会事務局
水泳（飛込）	コーチ	安田 千万樹	鳥取県地域振興部スポーツ課

※スポーツクライミング⇒ 日本 金メダル1、銀メダル1、銅メダル1

※フェンシング⇒ 日本 金メダル2、銅メダル6

※サッカー女子⇒ 日本 金メダル（2大会ぶり2度目）

※水泳（飛込）⇒ 日本 銅メダル1

※本県のコーチと選手がそろって大会に臨んだのは安田コーチ・三上選手の飛込競技のみ。